



国際共同制作 野田秀樹 作 オン・ケンセン 演出

## 三代目、りちゃあど

2016年4月29日～5月1日

「ふじのくに」せかい演劇祭2016 静岡芸術劇場にて世界初演

撮影:石川純

# シェイクスピア=野田秀樹の脳内に入り込む!

あらゆる民族や言語を視野に入れた作品で定評あるシンガポールの世界的演出家オン・ケンセンが、日本文化の多様性に着目し多層構造の野田作品に初挑戦。そのカオスに満ちた静岡での初演の様子をレポートする。

こここのところ、宮城聰演出『真夏の夜の夢』('11年・'14年・'15年)、今回のオン・ケンセン演出『三代目、りちゃあど』と、野田秀樹がシェイクスピアを扱った'90年代の作品が、相次いで蔵出しされている。野田の夢の遊戯社時代を知らない世代にとっては、新鮮に思えて当然だろうけれど、かつて観ていたはずなのに、まるで初めて接するような鮮烈な驚きを覚えてしまうのは、当方の記憶力の問題ばかりでもないと思う。特にケンセンの『三代目、りちゃあど』は、野田および遊戯社の特徴だった疾走感やハイテンションの衣が剥ぎ取られ、多言語の俳優たちによって、言葉遊びやジョークも封じられている。あらゆる装飾や目くらまし要素が取り払われて、戯曲の本質がかなり露わになっているのだ。

多民族国家シンガポールの出身で、クロス・カルチャー的な作品創りが多く、活動範囲もグローバルなケンセンは、今回も日本、シンガポール、インドネシアという、得意の多国籍キャストで臨んでいる。さらに日本の俳優陣には、歌舞伎の中村幸太郎、狂言の茂山童司、宝塚歌劇団出身の——と今さら言うのは不本意ながら、今回は日本の芸能の一形態としての宝塚を代表している——久世星佳、小劇場系の江本純子など、それぞれ異なる演技様式をもつ人々を揃えて、日本の古今の芸能の多様性にまでアプローチする意気込みだ。

リチャード三世は、ほんとうに不具で悪人だったのか。リチャード=りちゃあど(幸太郎)の罪を裁く法廷で、同じようにシェイクスピアに悪人として描

かれた『ヴェニスの商人』のシャイロック=シャイロク(シンガポールの女優ジャニス・コー)が弁護人となって、検事であるシェイクスピア(童司)と対決する。この主筋に、原典やシェイクスピアの家族、華道の家元継承騒動までが錯綜するただでさえ多層的な戯曲を、ケンセンは多様なキャストの各演技スタイルと言語を活かしたまま、一部男女のジェンダーを入れ替えるなどしてさらに安定を覆すことで、混沌の常態化をもたらしみせる。通奏低音のように流れ続ける電子音楽と、舞台全面に投影される様々な映像がそれに拍車をかけ、観ているうちに、なんだか思考が麻痺し、夢うつつのトリップ状態が招来する。誰が実在し誰が架空の人物なのか。何が真実で何が虚構か。善と悪、仕事と私生活……。あらゆる対立的事象が底なし沼のように渦巻く作家の内部を、人間たちと共に、「虚」や「陰」を象徴するインドネシアの影絵芝居が表現する。いつしか影絵芝居を見物する登場人物たちの姿もシルエットになり、すべてが物語=作家の頭の中に帰ってゆくかのようなシーンが印象的だ。

当時の野田秀樹の脳内を客観視したようなこのケンセン版『三代目、りちゃあど』は、国際共同制作によってバリ島や香川の琴平で稽古を重ね、今春静岡で世界初演。9月にシンガポールで上演された後、11月から12月にかけて東京と関西・四国・九州各地を巡演する。不思議な浮遊空間につき、場所を変えるごとに柔軟に変容し、これからも進化してゆくに違いない。

文:伊達なつめ(演劇ジャーナリスト)

**東京公演** 11月26日(土)～12月4日(日) シアターウエスト 日本語・英語・インドネシア語上演/日本語・英語字幕付 熊本、吹田、高知、福岡公演あり

出演:中村幸太郎/茂山童司/ジャニス・コー(シンガポール)

ヤマン・C・ヌール/イ・カデック・プティ・スティアワン(インドネシア)/江本純子/たきいみき

久世星佳

## INFORMATION

### 受講生募集

芸劇ジュニア・アンサンブル・アカデミー～読響メンバーによるスキルアップ・プログラム～  
東京芸術劇場と事業提携を結ぶ読売日本交響楽団による、未来の演奏家育成のためのアカデミーを開講します。

【コース】弦楽アンサンブル(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)

※コントラバスは楽器貸出もあります。

【対象】小学校高学年～高校生【募集期間】7/1(金)～7/31(日)[必着]

【参加料】20,000円(全10回)

※オーディションの参加は無料※年度途中からの参加も受け付けます。事務局へご相談ください。

講師:伝田正秀(読売日本交響楽団アシスタント・コンサートマスター)ほか

練習曲:モーツァルト:ディヴェルティメントK.138 第1楽章

ドヴォルザーク:弦楽セレナードOp.22 第1楽章 など

申込書送付・お問合せ先/〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 東京芸術劇場「ジュニア・アンサンブル・アカデミー」係 TEL.03-5391-2114

オーディション 8/14(日)東京芸術劇場地下2階リハーサル室にて

レッスン ①9/19(月・祝) ②9/25(日) ③10/29(土) ④11/19(土) ⑤12/17(土)  
⑥12/25(日) ⑦2017/1/8(日) ⑧1/14(土) ⑨1/29(日) ⑩2/4(土)

発表会 2017/2/5(日) ※午前中にリハーサル、読売日本交響楽団公演のマチネー開演中に開催予定

参加申込書にご記入のうえ、下記にご郵送ください。申込書は東京芸術劇場HP  
<http://www.geigeki.jp/>からダウンロードできます。

鑑賞サポート | 目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

7～9月 7月19日「ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.117」

対象公演 8月3日「ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.15」

※どちらも定員10名(先着順・付添者を除く)

お問合せ

東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296